

Macour & A Q

Q 最近よくノーハンマーと聞きますが、選手にやる気がないのか、それとも満足しているのか、どちらですか？
 いちかばちか(三重県)

A 圧倒的に後者ですね。むしろそれ以外ないと思います。選手になってからノーハンマーで1節過ごしたことは1回くらいしかないかも。叩いて足を落とすっちゃうかもしれないけど、挑戦したことは糧になると思うのでほとんど叩いています。むしろ叩かない方が勇気があるのかも。
 (門田栞選手)

私は何度かありますよ。師匠の平高奈菜さんに「叩きすぎ。いいところで我慢することも調整だから」って言われて、考え方が少し変わりました。
 (山田理央選手)



答えてくれた人



山田理央選手



門田栞選手

山田は2021年11月27日、丸亀でデビューした129期生。ファンの間では「ボート界の“だーりお”」で親しまれる。24年の丸亀フレッシュルーキー。1月からはA2級に昇格する。

門田は22年5月16日、丸亀でデビューした130期生。

「もんた」「しおりん」と呼ばれ、「いつか宮島のもんたドリームに乗りたい」と意気込む。近況、成績が急上昇中の気鋭。期は1期違いだが、二人は同じ高校の同級生。

Q ボートレーサーはフライングした時にどういう手続きをするのですか？

おいしいナチュラル(埼玉県)

A フライング(選手責任によるスタート事故)をしたら、レース後に競技委員長のところに行き反省文を書きます。その節の残りは外枠ばかりになりますね。

そして私たちが所属する日本モーターボート選手会の常設訓練所(碧南訓練所)に、訓練納付金を支払います。1期間につきフライング1本目が6万円、2本目が10万円。前回のフライングから80走以内に次のフライングを切ったら碧南にスタート訓練をしに行かないとならず、その場合は碧南訓練所に直接納付します。行かなくていい場合は振込みます。

また全ての優勝戦、SG・PGIの準優勝戦、トライアル、順位決定戦における選手責任によるスタート事故の場合も碧南に行かなくてはならないです。
 (山田理央選手・門田栞選手)



碧南に納付するお金を選手間では「罰金」と言ったりする

